平成29年度「長崎県教育委員会服務規律強化月間」実施結果報告書

所属名	佐世保市立光海中学校	作成者	職名	教頭
電話番号	(0956) 22-2468		氏名	古庄 忍
1 年間の実施内容(取組状況・実績等)				
4月	実施テーマ	「服務規律確認」・「公金等の不正処理防止」		
<p>○校長講話「光海中服務規律について」 本校作成の「光海中服務規律」を全職員に配付の上、校長指導を行った。あわせて、一件の不祥事案が学校はもとより、教育に携わる機関に与える影響の大きさや不祥事を起こした職員の家庭への影響について実例をもとに講話したことによって絶対に不祥事を起こさないという職員の意識高揚につながった。</p> <p>○「公金等の不正処理防止」 昨年度作成した「光海中学校公金等処理基本心得」を全職員に配付の上、全員で唱和し公金処理の流れと必ず管理職の考査を年3回受けることを確認した。また、迅速な処理を心がけることと校内に公金等を残置しないことを指導した。</p>				
取組状況チェックリスト				
☐ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 ☐ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<p>全職員が協力的に業務を行うことによって、チームワークが築かれ、支持的風土のある職場環境がつけられている。職員室内に笑顔があり、業務等が多様な時にもそれを乗り越えることができるエネルギーが感じられる。そこには、本校から不祥事を絶対に出さないという決意が感じられる。来年度は、会計処理の専門家による講話を計画したい。</p>				
8月	実施テーマ	「体罰の禁止」・「セクハラ、わいせつ行為の防止」		
<p>○「体罰の禁止」 県教育委員会発刊「ガイドライン 体罰の根絶に向けて」を紹介し、事例研究を行った。生徒を指導する際には、行動の背景を考えることによりその生徒の心に寄り添う指導ができること、体罰からは生徒の成長は生まれないことを確認しあった。また、職員全員で、「光海中学校体罰根絶に向けた心得」をまとめあげた。</p> <p>○「セクハラ、わいせつ行為の防止」 職員同士で傾聴する方法や言葉遣いについてトレーニングを行った。協力的な職場づくり、そしてそこから生まれる信頼関係がハラスメント防止には一番必要であることを確認しあった。</p>				
取組状況チェックリスト				
☐ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 ☐ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<p>「体罰からは生徒の成長は生まれない。」とのある職員の感想に全員が納得していたのが印象的であった。特に、本校生徒は小規模校で人間関係が固定化しており、また、家庭的な課題を抱えながら登校しているので、カウンセリングマインドによる指導が有効であることを確認しあった。</p>				
12月	実施テーマ	「飲酒運転の根絶」		
<p>○「飲酒運転の根絶」 佐世保警察署交通課より講師を招聘し、飲酒運転防止について講話をしていただいた。実例を交えた講話は、生々しく飲酒運転を絶対に行わないという決意を新たにした。また、夜間の運転では、ライトはハイビームが基本であること等、交通事故防止についても新たな知識を学ぶことができた。</p>				
取組状況チェックリスト				
☐ 不祥事根絶に向けて職員の意識が維持・継続される心に届くような取組だったか。 ☐ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組だったか。				
取組の評価・改善点				
<p>○警察官からの講話により、説得力のある研修会となった。また、道路交通法について知らなかったこと等についても話をしていただき、運転者として人の命・自分の命を守る決意を新たにした。</p>				

2 服務規律委員会	
委員会名	
構成員	所属内委員（4名 構成員：校長、教頭、教務主任、情報教育担当教諭） 外部委員（3名 役職等：PTA会長、学校評議員〔2名〕）
活動内容 (主なもの)	○研修の手法について協議検討を行う。 ○資料作成、講師招聘について計画する。 ○今後の活動計画を立てる。
	活動内容の評価・改善点 警察署から講師を招聘できたことは、研修会運営の活性化となった。しかし、「情報セキュリティ対策」について講師招聘が遅れ、12月までに実施できなかったことが反省点である。
3 年間を通しての計画の達成状況	
年間を通しての取組状況チェックリスト	
☐ 不祥事根絶に向けた職員の意識が維持・継続されるような心に届く取組ができたか。 ☐ 職場の連帯強化と働きやすい職場環境づくりに繋がるような取組ができたか。	
年間を通しての取組の評価・改善点	
【評価】 それぞれの研修において、職員は真剣な態度で研修を行い、事例研究や講話で自分のことと捉え、不祥事を絶対に起こさないという態度を育成できた。服務規律については、管理職指導が基本であるが、講師を招聘して、テーマとする内容について、現場の生の声を聞くことが職員の心に響き、効果があることが分かった。 今後も、日々の業務において、管理職から不祥事根絶を訴え、生徒、保護者、地域から信頼される教職員を育成し、円滑な教育活動ができるよう努めていきたい。	
【改善点】 警察署から講師を招聘でき、飲酒運転・交通事故防止について生々しい話を聞くことができたことは、取組の成果である。しかし、「情報セキュリティ対策」について講師招聘が遅れ、3月の校務整理日に実施予定となったことから、より一層計画的な研修運営が必要であると反省している。	
■ 管理職員による職員に対する指導状況 (不祥事発生に伴う「綱紀の保持」の通知があった場合に全所属が記入します。)	
① 指導年月日：平成29年4月4日（通知日：平成29年3月28日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ 服務規律全般について及び不祥事根絶に向けて校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
② 指導年月日：平成29年5月2日（通知日：平成29年4月25日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ セクシャル・ハラスメント防止について校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
③ 指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年7月31日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ 不祥事防止について校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
④ 指導年月日：平成29年8月9日（通知日：平成29年8月4日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ 迷惑行為防止条例違反事例及び不祥事防止について校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
⑤ 指導年月日：平成29年10月16日（通知日：平成29年10月10日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ 教職員による不祥事が続発していることについて不祥事根絶に向けた校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
⑥ 指導年月日：平成29年12月26日（通知日：平成29年12月22日） 指導の内容（具体的な指導内容を箇条書きで記載してください。） ・ セクシャルハラスメント・わいせつ行為等及び不祥事防止について校長指導 ・ 通知文書を職員に印刷・配付	
資料添付	⑦ . 無

★体罰根絶への心得★

～肝に銘じよ子どもの人権～

- 困った子は、困っている子
- 体罰を、
しない、生まない、見逃さない
- カッとなったら一呼吸
- 悩みを分かち合える職員室
- 未来ある子どもも自分も大切に

佐世保市立光海中学校